

府内中小零細企業における 働き方改革に関する現状と課題

大阪産業経済リサーチ&デザインセンター 主任研究員 田中 宏昌

人手不足感が強い中小零細企業においては「働き方改革」による「労働環境の改善」が重要です。新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や働き方の変化等に伴い、ライフスタイルに変化が生じていることから、「働き方改革」に対する労働者からのニーズは増えています。しかし中小零細企業においては、必ずしもその取組みが進んでいるとは言えない状況にあります。そこで、中小零細企業における働き方改革に関する現状と課題を整理し、事業所規模や業種に応じた効率的な取組みを行うためのヒントをとりまとめました。

働き方改革とは

厚生労働省が2019年に示した定義によれば、働き方改革とは、「働く人々がそれぞれの事情に応じた多様な働き方を選択できる社会を実現するための改革」です。2016年9月に「働き方改革実現会議」が設置され、2017年3月に「長時間労働の是正」「柔軟な働き方がしやすい環境整備」など9分野における具体的な方向性を示した「働き方改革実行計画」がまとめられました。

その後、2018年6月には「働き方改革法案」が成立、2019年4月から「働き方改革関連法（働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律）」が順次施行されています。そのうえで、「フレックスタイム制」の拡充や時間外労働の上限規制の導入、年5日の年次有給休暇の取得など、いくつかの変更がなされました。

働き方改革が必要とされる背景には、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」と、「働き方のニーズの多様化」という大きく2つの社会的要因があります。

働き方改革を実現し、①誰もが生きがいを持って、その能力を有効に発揮することができる社会、

②多様な働き方を可能とし、自分の未来を自ら創ることができる社会、③意欲ある人々に多様なチャンスを生み出し、企業の生産性・収益力の向上が図られる社会を目指しています。

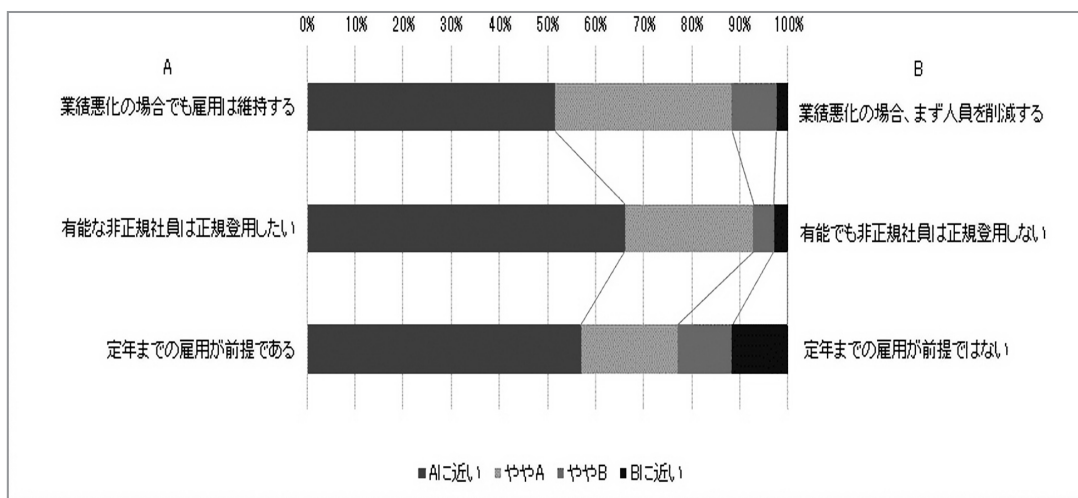
働き方改革に関する調査

大阪府では府内中小零細企業を対象に、2021年12月、「府内中小企業における働き方改革に関する調査」を実施し、504社から回答を得ました。

以下に調査結果の概要を示します。

1. 人材に関する基本的な考え方

人材に関する考え方について6割以上の企業が「有能な非正規社員は正規登用したい」、5割以上が「定年までの雇用が前提である」「業績悪化の場合でも雇用は維持する」と回答しました。

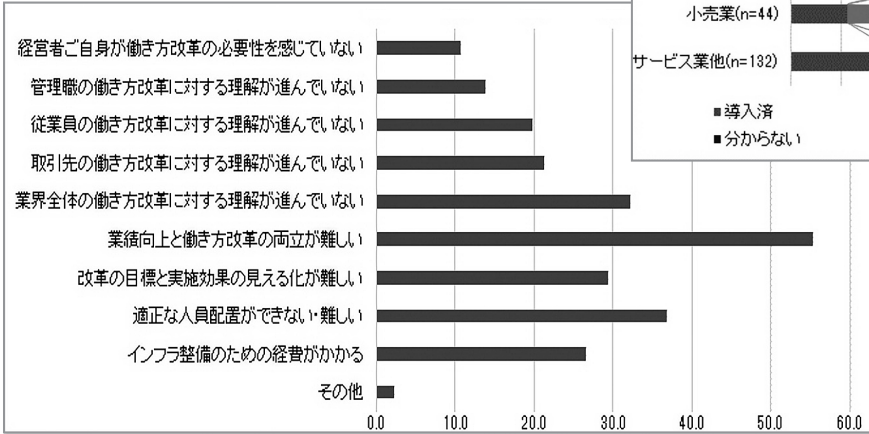


図表1 人材に関する基本的な考え方

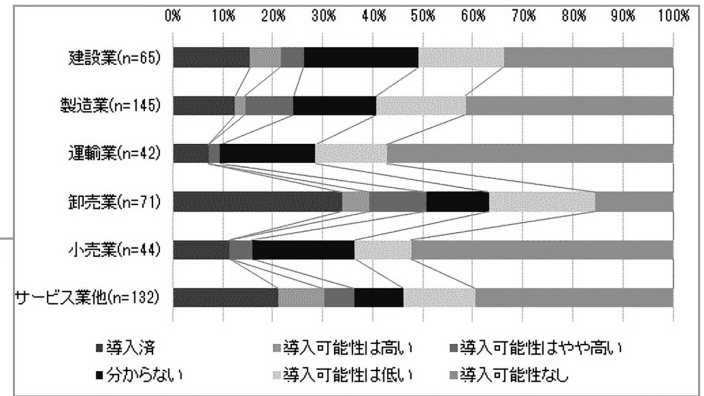
2. 働き方改革をすすめるうえでの課題

働き方改革をすすめるうえで課題となっていることについては、過半数の企業が「業績向上と働き方改革の両立が難しい」と回答しました。

図表2 働き方改革の課題（複数回答、単位：%）



図表4 在宅勤務（テレワーク）制度



業、サービス業他で導入率が高い結果となりました。

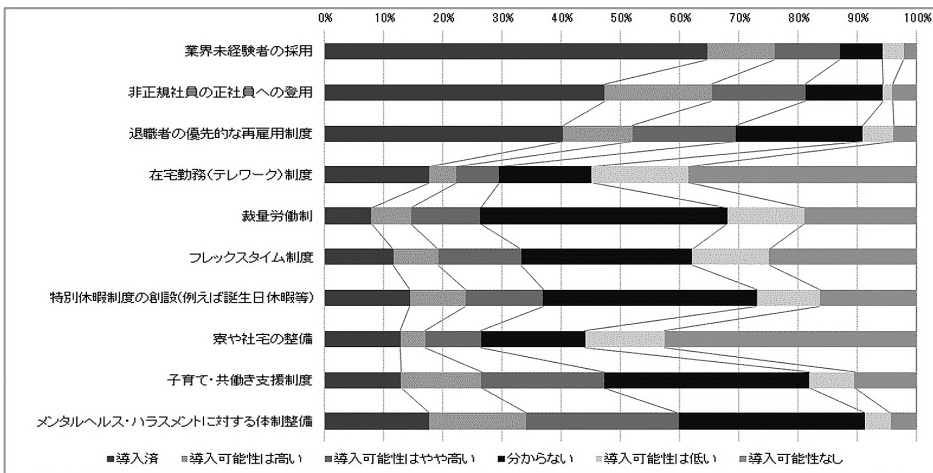
一方、規模別の人事諸施策の導入状況については、在宅勤務や子育て・共働き支援制度などの人事諸施策の導入状況は、規模が大

きいほど各人事施策の導入率は高い結果となりました。

3. 人事諸施策の導入状況および導入可能性

人事諸施策の導入状況について、「業界未経験者の採用」は6割強、「非正規社員の正社員への登用」は5割弱、「退職者の優先的な再雇用制度」は4割弱が導入済でした。その一方「裁量労働制」の導入率は1割弱でした。

図表3 人事諸施策の導入状況および導入可能性



働き方改革の方向性

働き方改革の諸施策は導入すればそれで良いというのではなく、経営者の人材に対する考え、企業風土や従業員の思いをふまえ、自社に合った施策を選択し導入する必要があります。そして、

経営者と従業員の両方の視点から施策を運用することが重要です。経営者の思いだけで施策を運用すれば、それは単なる「働かせ方改革」に過ぎません。従業員とのコミュニケーションなき施策の導入は、「経営者の都合による単なる人件費抑制策」にしかみえません。対話等を通じて従業員の思いをくみ取り、企業にとって必要な施策を導入する

4. 業種別・規模別人事諸施策の導入状況

業種別の人事諸施策の導入状況については、「在宅勤務（テレワーク）制度」は卸売業で導入率が高く、「短時間勤務制度」は運輸業が、「勤務間インターバル制度」は卸売業でそれぞれ導入率が低い結果となりました。「特別休暇制度の創設」は卸売

ために、社風や従業員の意識を変えるためのサブ施策導入をも視野に入れて改革を進めていく必要があります。

報告書の内容（全文）は、大阪産業経済リサーチ & デザインセンターのウェブサイトからご覧いただけます。
 ●大阪産業経済リサーチ&デザインセンター
<https://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/sangyoukeizai.html>